とかち新聞
主筆　松山明
（発行所）北海道足寄町　とかち新聞社　電話5－2551番
毎旬5の日発行　1カ月300円　1カ年前納の場合3,000円

消防長問題にケリ

池北三町消防組合議会

池北三町消防事務組合議会の第一回の定例会は九日午後二時から足寄消防会館会議室でひらき（欠席は本別町の松下議員）会期を一日として、小林管理者から火災概況や救急活動状況などの行政報告があつて、新年度の行政執行方針として

一、足寄消防署二名、陸別消防署一名を増員して五十五名に強化する

二、消防職、団員の教養訓練について計画的に消防学校へ派遣研修とともに本年度は組合独自の総合訓練を実施する

三、予防行政について署、一団一体のもとに一般家庭防火対象物、危険物施設等の査察を強化する

四、消防施設については二千九百四十万円で消防ポンプ車二台、防火本槽五基を整備する

との説明があり、これにともなう条例改正や予算など九件をいずれも原案どおりに議決して、十五分で閉会しました。

解説　○：新年度予算議会がタッタの十五分間でおひらきーとは意外ですが、この日は午前十時から全員による決算審査特別委員会（天野委員長）がひらかれてこの方は簡単におわつたものの、議会の招集告示は午後一時となつているので、その前に本会議ならないものの、幡氏は内科医院を経営しているので常勤は各自だけになりそうで町村は財政的にムリなので例々を廃止したことにつうの点からすれば「常勤」という名の非常勤々の幡消防長は全道でただ一人の異色な存在となりました。

選挙になつたのはなぜ？

足寄農業委員選の背景

▲尾西民男（現、愛冠、42）

前号の本紙で報道したように現職で出馬は九名、勇退は六名、新人は六名で定員いつぱいで無競争当選を予想しましたが、公示直前の十五日になつて植坂、中矢、紅葉橋から新芽登にかけての有志が熊谷幸一氏に出馬の強い要請があつて十六日になつて本人が決意をせざる得なくなり、十七日に今村孝氏（幡坂）氏から推薦による届出となつたものです。

つまり、熊谷幸一氏が立候補したために選挙になつたような結果となりましたが、なぜ無競争の太平ムードを敗して打ち破つたのかその間の事情を熊谷氏の支持層にきいてみるとーこれまでの農業委員会の在り方にフンガイしていることで、たとえば農業委員のなかで耕作適地を無断で植林地にしても知らん顔、農地の売買あつせんにあたつて隣接地以外のものに便宜をはかつて十万円の謝礼をもらつて成立したものが委員会をパスするーといつた、その地区の委員会任せでなく、委員会として実情をつかむべきではないかといつておりさらに今回新人として名乗りをあげているなかに、離農者の跡地処理のなかに入つて二百万円もピンハネした土地ブローカーまがいの人もいるそうで、こうしたことがまかりとおる農業委員会であつては困るといつています。

こうしたことが事実なら刑事事件になるおそれがあり、選挙後の新農業委員会で実態を調査する必要があり、そういう状態であるならば選挙になるのが当然としてもいままでのようにその地区から立候補したからその人へーといつたとあわせて考慮することが選挙ではなく、十六名のなかで公平で正義感のある人を選んで投票するのでなければ、農民自身が困ることになります。

▲川嶋隆一（新、鳥取、34）
▲清秀雄（現、昭和、57）
▲川上初太郎（新中足寄、35）
▲熊谷勇典（現、向陽、38）
▲石井忠利（現、ラワン、67）
▲八木沼勇（現、稲牛、47）
▲松田敏夫（現、足寄太、59）
▲西村啓一（現、美里別、43）
▲熊谷幸一（新、植坂、62）
▲菅崎　実（新、芽登、48）
▲沼田　実（現、ラワン、51）
▲長南一男（新、高嶺、52）
▲森太一郎（新、伏古丹、58）

森議員ただひとり

一般質問

本別町議会の第一回定例会は十一日午前十時にひらき（欠席は山口、北村、松下議員）会期を十七日までとして、方川議長から病気療養のため長辞任を申し出、後任に裝島芳雄氏に決定しました。

望まし現時点では時期尚早で不採択、町道美里別の二ヵ所の道路延長の陳情は採択、南一丁目地内の整備保育の請願については、近支障建物の撤去の陳情は継続審査となりました。

本別町議会

◎松下副議長が副議長辞任の申し出を報告し承認をとり、ひきつづいて各常任委員会へ付託案件の審査報告があり学童保育所の即営化と通年採択、南一丁目地内の整備支障建物の撤去の陳情は継続審査となりました。

水元町長のその答弁ぶり

ついで水元町長の行政報告があつてから一般質問に入りましたが、質問者は森正勝氏ただひとりで、第一点は季節労務者の雇用促進について、第二点は三者協議会の設置、雇用保険五十日と九十日の選択権については、はどうか、第三点は仙美里駅の合理化について、第四点は第一日から実施されるものと考えられる

四、町有バスは一昨年十月から実施して五十二年二月までの利用人員は二千七百四十八名、料金総額は六十万八千十円で、予想より下まわつたが一般より高校生が利用している、高令者も土地の確保が非常に難しく、公共用地の先行取得であれば町の土地開発公社により、町の振興公社の事業としておこなうことになるとの答弁がありました。

★：アメリカの大統領がやつて下さい』と激励してかわればまるで〝参勤交代〟のように訪米するのがならわしで福田首相も国会論戦のさなかの十九日に出発

★…まさか田中元首相のようにロッキード機購入の約束をしてくもうけをたくらむことはないでしょうが問題は韓国のこと

★…カーター大統領は選挙公約として韓国からの米軍撤退を打ち出しているので『それは極東の平和のために結構なことです。早くけてまで問題を解決しよう

ニュースを斬る

参勤交代の成果

というバカな国があるわけるから危険だと、余計な心配をしているのですが、自米の成果といつても例のように日本、韓国、台湾をベットにしてアメリカの核の傘のもとでの軍事従属国の継続の〝陳情〟がオチ。

★…いまどき戦争をしかない日本外交であることを認めないわけにいきません

★…アメリカの大統領がくるほどの甲斐性があるのなら立派なものですが、自民党内の大勢は、韓国から米軍が撤退すれば均衡が破れて北朝鮮から攻め込まれて北朝鮮の統一に力をかすのが日本の義務と責任であるのに、その逆をいくのでは福田内閣の人気が最低なのは当然のこと。

★…アメリカが中国と関係をもてばそのあとを追いいまに北朝鮮もそうなればその尻馬に乗るのが、情けない日本外交であることを認めないわけにいきません

★…アメリカの大統領は韓国のことを「参勤交代」のように訪米するのが「ならわし」で福田首相も国会論戦のさなかの十九日に出発

★…まさか田中元首相のようにロッキード機購入の約束をしてくもうけをたくらむことはないでしょうが問題は韓国のこと

★…カーター大統領は選挙公約として韓国からの米軍撤退を打ち出しているので『それは極東の平和のために結構なことです。早くけてまで問題を解決しよう

円満に無競争で選挙にはならないのではないかとー選挙管理委員会もひと安心と思われていた足寄町農業委員会委員選挙の立候補届出は十八日の締め切りで十五名の定員に対して十六名となり、予想に反して選挙となりました。

▲工藤信雄（新、下駄屋、66）
▲辻　浅雄（現、下斗伏、51）

届出順はつぎのとおりです

高木　章氏
作間勝雄氏　十三票
井出利一郎氏　三票
巌島芳雄氏　一票
天野晴信氏　一票

で高木氏が当選となつてあいさつのあと建設常任委員

雇用保険の対策

二、官公庁、事業体、労働者の三者による協議会の機構は本町にはないが、雇用保険に関連して冬期間の仕事のなくなつた時点で臨察でもできる工事があれば協議会をもたい、町でも三月中に修繕工事などの準備をすめてできるだけ対象者が資金を得られるようにしたい、現在使用者側でも雇用保険は五十日以上を考慮すべきだとしており、現町町内においても四十日分を雇用保険と同額の賃金を出している使用者もおりできれば官公庁に対して一月から三月までのあいだのことを相談していきたい

仙美里駅合理化

三、国鉄仙美里駅の問題は足寄町の関係で延びていたが、先般国鉄と私どものあいだで覚え書の条件で実施することになり、足寄町の条件を実施するか監視のために存続しこんど変更がある場合は地域住民の意向を尊重し町長に協議することになつており、こんど国労と交渉して四月一日から実施されるものであるので、その地続きにそうしたことをふくめて買収したい、一般的に中小企業等は事業団による制度があるわけで商工会等が主体になつて融資を導入し町があつせんする、いずれにしてイキまいたものの、大半の町村は財政的にムリなので例々を廃止したことにつうの点からすれば「常勤」という名の非常勤々の幡消防長は全道でただ一人の異色な存在となりました。

選挙公営は検討

さらに渋谷選挙管理委員長から、選挙関係の条例制定について、ポスター掲示場は町議選となれば立候補者が多いので一カ所にベニヤ板を五、六枚はならべなければならないので難しく立会演説会は町長選には認められ選挙公報の発行は期間が短かく印刷から配布まで難しいがそれぞれ充分検討するとの答弁がありました。

商工業従業員の住宅対策

五、住宅関係では昨年の予算に提案したが、五十二年度では用地の団地の取得を考えており、公営住宅としては一種、二種十六戸を建設したい、団地は新町だが農振や農地転用の問題が難しくなつてきてできれば六月ころまでに認可を得たいが、五十五年までの間に農振地域の手直しの問題も

事業の早期発注

これに対して水元町長から

一、事業の早期発注の問題は先般議決を頂いた災害復旧工事は至急に入札を執行し着工する、新年度の建設事業はほとんど補助、融資の対象となるのでそれらが決定して着工の指令がなければ着工できないので、そういう制約はあるがことしはなりの工事量となるので資金面で努力したい

商工業従業員の住宅対策

用状況について、才四点は商工業従業員の住宅団地の建設について、才五点は選挙公営のポスター掲示場、公会演説会、公報の発行などについて質問しました。

春物衣料を各産地から沢山仕入れてきました

ただいま陳列を完了しました

皆様の御用命をお待ちしております

是非御来店下さい

株式会社　前田呉服店

足寄町駅前商店街　T五一二〇二二

赤外線焼付塗装ブース導入！
エナメル焼付塗装　オールUSA塗料使用
札幌陸運局認証　整備　板金　塗装
ムトウ自動車工業
足寄町　T五一　二五七八　三七一九

カメラ　八ミリ　写真材料
上野カメラ堂
足寄町駅通り　上野復興　T五一二五一二